取り扱い説明書

V35ND　V35G730D　V35A900D　V35N902D　V35NTD

DAYTONA

*取り付ける前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使い下さい。
*この取り扱い説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管して下さい。
*この商品もしくはこの商品を取り付けた車輌を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取り扱い説明書も併せてお渡し下さい。

	適応商品	商品 NO
GIVI　V35　サイドケース	V35 専用取り付けステーのみに適合	各色共通

この度は『GIVI　V35 サイドケース』をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。
ご使用前には必ずこの取り扱い説明書をよくお読み下さい。また、取り付け前に必ず商品の内容をお確かめ下さい。
なお、万一お気づきの点がございましたら、お買い求めの販売店にご相談ください。

〈特徴〉

- スタイリッシュなデザインにヘルメットプラスアルファの容量を凝縮。(サイズ、メーカーにより入らない場合があります)
- プッシュボタンひとつで簡単に脱着でき、持ち運びできます。
- 左右共通キーにより防犯性、利便性に優れます。
- 新形状でシートカウル下のスペースを有効に使い車両幅を抑えることができます。(弊社従来品比較)

〈商品内容〉

No.	パーツ名	サイズ(mm)	数量
①	右ケース	390×530×300	1
②	左ケース	390×530×300	1
③	キー	左右共通	4

〈オプション品〉

・T443 インナーバッグ
品番 64118　価格 ￥9,000(税抜)

⚠警告

- 作業に入る前に必ず安全を確保した上で作業を行って下さい。
- この商品は、記載されている適合車種以外の車輌には使用しないで下さい。
- 取り付けは確実に行い、走行前にはケースおよびフィッティングに緩み等がないことを確認してください。
- 確実にキーをロックし、空けた状態、キーをつけた状態での走行は絶対にしないで下さい。
- 走行中に異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常箇所を点検して下さい。
- このケースの重量は片側 4kg です、中身の積載制限は片側３kg です、制限を超えた積載は大変危険ですのでおやめ下さい。
- 激しいオフロード走行をしないで下さい。
- この商品を取付けた場合、車輌重量が重くなるためハンドリングが変化します。また、ブレーキの効き具合にも影響します。

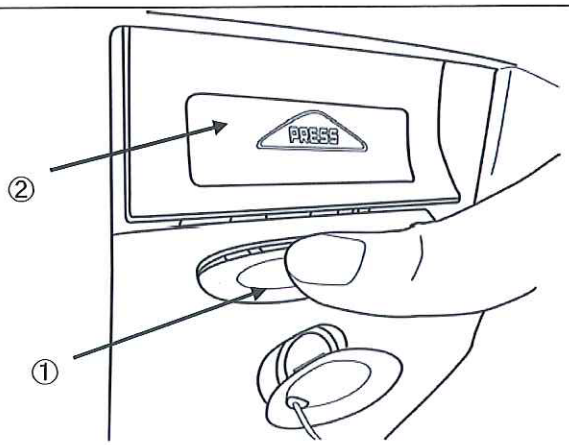
⚠注意

- このケースは完全防水ではありません、濡れて困るものはビニール袋等に入れてからケースに入れて下さい。
- また、洗車時等はケースをはずしてから行ってください。
- 施錠しても盗難を完全には防止できません。車両を離れるときは、貴重品を入れない、ケースを外して持ち歩くなどの自己防衛が必要です。
- キーは左右共通になっております、番号からの製造はできませんので紛失にご注意ください。
- この商品は、予告無しに価格や仕様の変更をする場合があります。また、文中に御紹介した商品についても同様です。
- 予め御了承下さい。

《ケースの開閉方法》

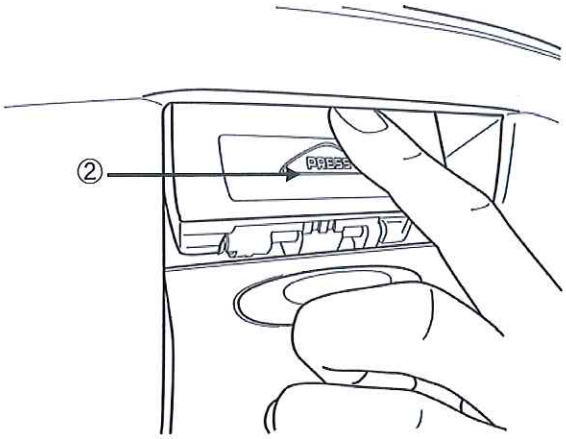
☆開け方　（右図参照）

- キーを挿し右に９０°回転させます（横向きの位置）。
- キー上の赤いボタン（①）を押すとロックされている部分（〔PRESS〕マークのついている板）が手前に出てきます。
- これでケースを開けることができます。



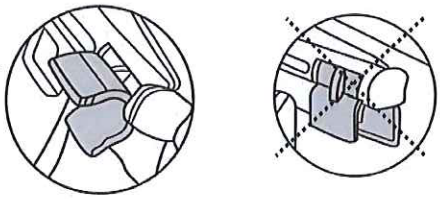
☆閉め方　（右図参照）

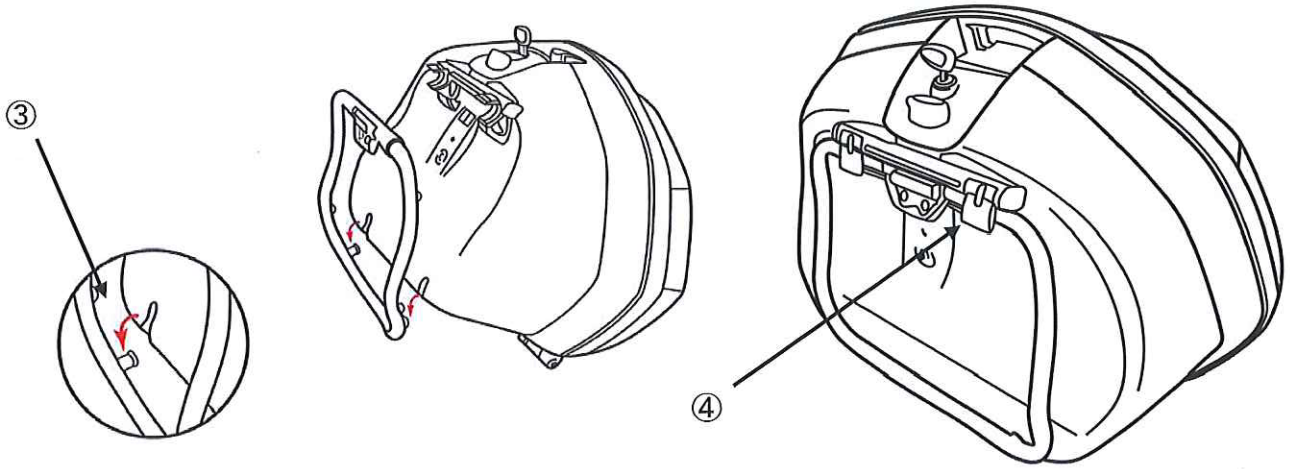
- ケースを閉じ、キーが解除（横向きの位置）されていることを確認します。
- 〔PRESS〕と書かれている三角形の頂点の上を押し、蓋をロックしてください。この時、②〔PRESS〕マークのついている板の先端部分のツメを上フタのツメ受け部分引っ掛けて板を押して下さい。
- ＊注意：ツメ受け部に引っ掛けないで板を押すと外観上ロックされているように見えますが実際はロックされていない状態になっています、この状態でキーを縦方向に回すとキーがうまく回らない場合があります。
- キーを左に９０°左に回転させ、キーを抜きロック完了です。



《サイドケースの装着方法》

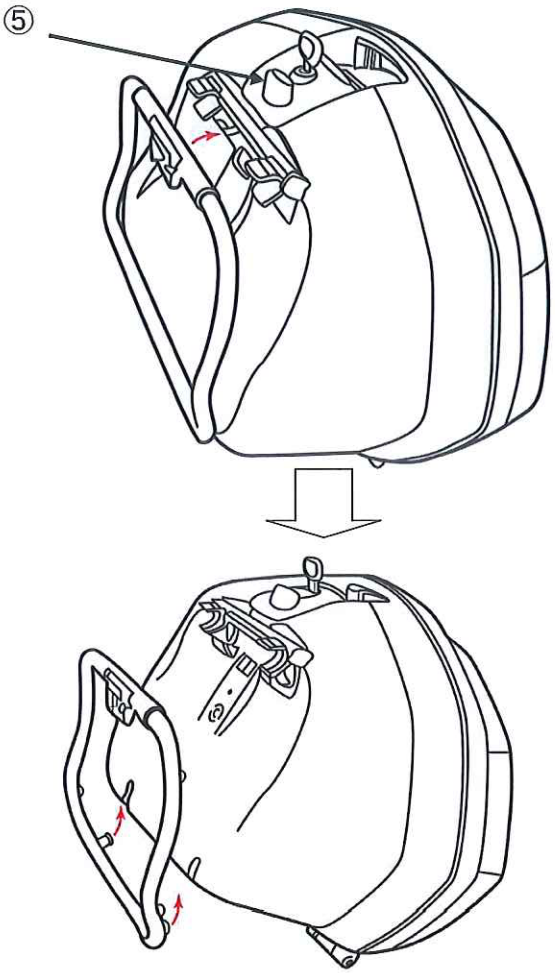
- キーを解除（横向きの位置）の状態にしておきます。
- ケース装着前に爪が出ている事を確認します。
  出ていない場合はキーを回し（横向きの位置）
  キー下の赤ボタンを強く押して爪を出してください。
- 車体側フィッティングの凸部分にケースの凹部分を掛けます（③）。
- 車体を支えながら、ケースを車体に押し付ける様にしてロックします、この時爪がしっかりとパイプをつかんでいることを確認します（④）。
- キーを左に９０°回転させ、キーを抜きロック完了です。





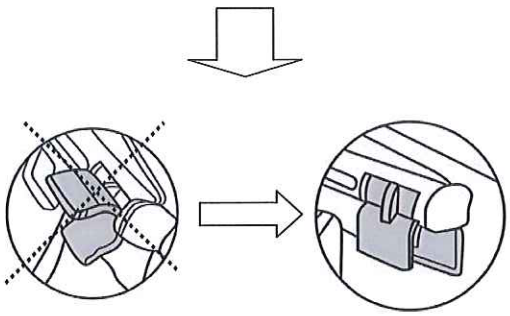
⚠警告

ロック完了後、上フタを開く方向に引っ張って
確実にロックされているか確認してください。
ロックされていない状態で走行しますと、走行中にＢＯＸが外れ大変危険です。



《サイドケースの取り外し方法》

- キーを挿し解除（横向きの位置）状態にします。
- キー下の赤ボタン⑤を強く押します。
- 上側のロックが外れます。
- ケースを持ち上げ下のフックから外します。
- 持ち運び時はパイプを掴んでいた爪を
  内側に押し、収納して下さい。（破損防止のため）



装着例　（KAWASAKI ZZR1400）

東証JASDAQ上場 株式会社 デイトナ 〒437-0226　静岡県周智郡森町一宮 4805　URL: http://www.daytona.co.jp

◎デイトナ商品についてのご質問、ご意見は「フリーダイヤルお客様相談窓口」0120-60-4955 まで

GIVI モノロックケース　補足説明書

⚠警告 走行中のケース脱落防止の為に下記の確認を走行前に必ず行ってください。
ケースがベースに完全に固定されていない(仮固定)状態で走行すると走行中にケースが外れ大変危険です。

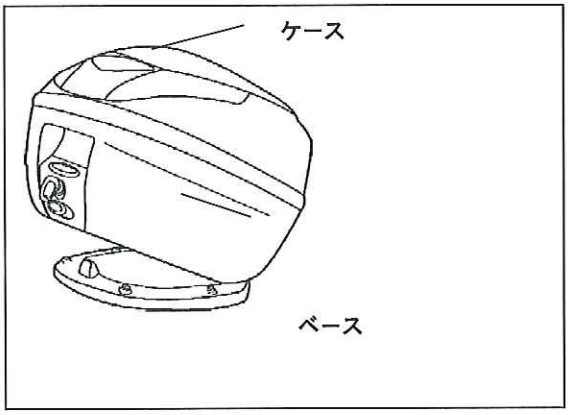
完全に固定されているか(本固定)の確認

装着後、ケース本体を上方向に持ち上げ、ベースから外れないかどうか確認してください。しっかり固定されていればケースは外れません。

途中で引っかかって仮固定されている状態(注 1)で持ち上げると外れてしまいます。仮固定の状態でもキーロックは出来てしまいますので、ご注意ください。

途中で引っかかって仮固定されている可能性がありますのでもう一度しっかり上から押して完全に固定してください。

注１ ベースとケースの固定の特徴。
ケースを押し込む力の加減により、一度で本固定出来ない場合があります。ケースをベースに押し込む際、途中で固定された様な抵抗を感じられます(仮固定状態)が、そこからさらに下にケースを押して確実にベースに本固定させてください。
("カチッ" という音でケースの固定を判断しないでください。仮固定状態でも"カチッ"という音が発生します。
この状態で走行しますと、ケースが外れてしまい大変危険です。)



【ベースをバイクキャリアに装着する際の注意】
ベースを車体のキャリア等に装着させる際、ベースに歪みが出ないように均等な力で装着してください。
ベースが歪んでいる状態ではケースがうまく装着できません。

必ず、商品本体に付属している取扱説明書とこの補足説明書を一緒に保管してください。